北九州の芸術文化情報マガジン　Culture & Cultivate

(公財)北九州市芸術文化振興財団
Kitakyushu City Foundation for Promoting Arts and Culture

かるかる

2013年 11月 vol.218

ラッパ屋30周年記念　第40回公演

ダチョウ課長の幸福とサバイバル

脚本・演出：鈴木 聡

キュンときてズンとくる、泣けて笑えるハートフルコメディ。

チケット好評発売中！

キャスト

おかやまはじめ、俵木藤汰、木村靖司、中野順一朗
三鴨絵里子、岩橋道子、弘中麻紀、大草理乙子
／ラサール石井、小林健一（動物電気）、ともさと衣／
岩本淳、浦川拓海、宇納佑、武藤直樹、福本伸一

チケット料金　前売り **4,000** 円（全席指定・税込み）
＊当日 500 円増　＊未就学児入場不可
●託児あり（有料・要予約）<9:00 ～ 18:00 受付>
お問合せ：093-882-5063 ／フリーダイヤル：0120-400-829

チケット取扱
■北九州芸術劇場（プレイガイド〔10：00 ～ 19：00〕・オンラインチケット）
■チケットぴあ／Pコード：427-363■ローソンチケット／Lコード：85380

2013年11月16日（土）
13：00開演（12:30開場）

北九州芸術劇場　中劇場
TEL.093-562-2655
http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp

主催：（公財）北九州市芸術文化振興財団　共催：北九州市

北九州芸術劇場

●住所／小倉北区室町1-1-1-11 リバーウォーク北九州6F　●電話／093-562-2655　●休館日／年末年始
●アクセス／JR:「西小倉駅」徒歩3分　バス:「室町・リバーウォーク」徒歩1分　●開館時間／公演によって異なります

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	アメリカ・バージニア州立芸術学校ミュージカル公演「ボイス・オブ・バージニア」	3(日・祝)	14:00	無料	北九州市総務企画局国際政策課 093-582-2146
	小倉北区中学校連合音楽会	7(木)	13:00	無料	北九州市立霧丘中学校 093-931-6558(大川)
	25周年記念公演	10(日)	13:30	¥3,000	吉武加寿子スタンダードバレエスクール 093-381-1765
	小倉南区文化祭バレエフェスティバル　第1部　ねむれる森の美女よりプロローグ　神崎バレエ 第2部　"雨のち雨　涙は希望"　エスメラルダ2章より　パ・ド・シス　岡山バレエ	17(日)	14:00	¥2,000	小倉南区バレエ協会 093-962-0603
	九州歯科大学Swing Jazz Orchestra BLUE NOTES 第58回定期演奏会	23(土・祝)	18:00	無料	九州歯科大学Swing Jazz Orchestra BLUE NOTES 080-6122-8739(オオハタ)
中劇場	北九州市制50周年記念事業「白洲灯台」　市民が伝える郷土の誇り	2(土)	13:30 18:30	一般 ¥3,000 学生(大学生以下) ¥2,000 (当日各¥500増)	劇団青春座 093-922-4995(井生)
		3(日・祝)	13:30		
	北九州市民劇場　11月例会　無名塾「ロミオとジュリエット」	6(水)～14(木)	6日18:30 7日～11日13:30 12日18:30 13日13:30 14日12:00	会費 ＊市民劇場会員以外の方はお問い合わせください。	北九州市民劇場 093-541-0075
	ラッパ屋　30周年記念　第40回公演「ダチョウ課長の幸福とサバイバル」 性別・年齢を問わず幅広いファンを持つラッパ屋の新作	16(土)	13:00	¥4,000 (当日¥500増)	北九州芸術劇場 093-562-2655
	第2回福岡スピリッツを伝えたい！　神田紅独演会	21(木)	14:00 18:30	一般 ¥3,000 学生(小～大学生) ¥1,500	金印倶楽部 092-737-5430
小劇場	島田亜希子マリンバコンサート	1(金)	19:00	¥2,000 (当日¥500増)	090-3882-4445(島田)
	実験工房再現コンサート	2(土)	17:00 19:00	¥500	北九州市立美術館分館 093-562-3215
	ケイトミュージック音楽教室発表会2013	4(月・振)	16:30	¥1,500 (当日¥500増)	SK企画 093-561-8314
	しきあふさ16室内楽コンサート	10(日)	15:00	一般 ¥1,000 学生(小～高校生) ¥500	アンサンブルしきあふさ 093-618-1255(森下)
	シアターラボ・リターンズ「みつことコンビニ、大臀筋。」 身近なコンビニを舞台に繰り広げられる人々のストーリー	16(土)	14:00 18:30	¥1,000 (当日¥200増)	北九州芸術劇場 093-562-2655
		17(日)	14:00		
	音楽発表会	22(金)	13:30	無料	専門学校麻生医療福祉＆観光カレッジ 093-882-0018
	ＴＡＫＡＫＯシャンソンライブ2013	23(土・祝)	15:00	¥3,000	オフィスＴ. 090-9795-6462(稲生)
	ピアノ発表会	24(日)	13:30	無料	CAM'S　PC 090-1368-3015
	九州工業大学工学部男声合唱団メンネルコール第67回定期演奏会	30(土)	14:30	¥100	九州工業大学工学部 男声合唱団メンネルコール 080-2718-2432(河村)

■北九州芸術劇場改修工事のお知らせ
北九州芸術劇場は平成26年度中に大規模な改修工事を予定しております。(予定工事期間：平成26年12月1日から平成27年1月31日)　〈北九州芸術劇場　施設利用係　TEL 093-562-8436〉

北九州芸術劇場 市民ギャラリー

●住所／小倉北区室町1-1-1-11 リバーウォーク北九州5F　●電話／093-562-2520
●開館時間／10:00～19:00※催し初日は準備が終わり次第開場、最終日は17:00まで
●アクセス／JR:「小倉駅」徒歩10分、「西小倉駅」徒歩3分　●休館日／年末年始

イベント	期間（時間は上記）	入場料	問合せ先
古布の手づくり作品展　手芸	6(水)～12(火)	無料	手づくり教室 布友輪 090-2089-0157
平成25年度　特別支援学校・特別支援学級合同作品展 絵画・書道・陶芸作品・工芸品・手芸・写真・彫刻	13(水)～19(火) ※19(火)は15:30まで	無料	北九州市教育委員会 093-582-2367
第２回フォトレタッチスクール写真展　写真	20(水)～26(火)	無料	フォトレタッチスクール 090-5730-5706
和楽書院　社中展　書道	11/28(木)～12/3(火) ※10:00～18:00	無料	和楽書院 093-651-2866

北九州市立響ホール

●住所／八幡東区平野1-1-1　●電話／093-662-4010　●駐車場／240台(有料)　●休館日／年末年始
●アクセス／JR:「八幡駅」徒歩15分　バス：「八幡駅入口第一」徒歩10分、「国際村交流センター」徒歩2分

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
東京オペラシティリサイタルシリーズ B→C｜バッハからコンテンポラリーへ 田中香織クラリネットリサイタル 田中香織(クラリネット) 河内仁志(ピアノ) 今井慎太郎(エレクトロニクス) ブラームス:クラリネット・ソナタ 第２番 変ホ長調　ほか	2(土)	15:00	一般(大学生以上) ¥3,000 学生(高校生以下) ¥1,500	(公財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093-562-3611
新日鐵住金マンドリン合奏団 第71回定期演奏会 ミュージカル名曲特集 希望のエチュード(初演) 英雄葬送曲	3(日・祝)	14:00	¥500	新日鐵住金マンドリン合奏団 093-246-0133(敷田)
錦綾会ミュージシャンズコンサート 八幡中央高校吹奏楽部 岩﨑洋一 芦田由佳 松浦洋子 荒木真子 西田和美 岩﨑雅子 伊藤みどり　ほか	5(火)	13:00 18:30	¥2,000	錦綾会ミュージシャンズコンサート 実行委員会 090-8391-8235(葉玉)

ジャンルごとに色分けして表記しています。
演劇・舞踊　音楽　美術・展示　etc. 映像・その他催し

※催しは内容など変更になる場合がございますので必ず各問合せ先又は各施設にお問い合わせ下さい。

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
2013北九州国際音楽祭 成田達輝[ヴァイオリン] 萩原麻未[ピアノ] ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ 第5番 ヘ長調「春」op.24　ほか	9(土)	15:00	指定席 ¥4,000 一般自由席 ¥3,500 U-25自由席 ¥2,000 ペア(自由席・前売りのみ) ¥6,000 (当日各¥500増)	北九州国際音楽祭実行委員会 事務局 093-663-6567
2013北九州国際音楽祭 宮田 大[チェロ] ジュリアン・ジェルネ[ピアノ] カサド:親愛なる言葉-Requiebros ブラームス:チェロ・ソナタ 第1番 ホ短調op.38　ほか	10(日)	15:00	※売切 ~~指定席 ¥4,000~~ 一般自由席 ¥3,500 U-25自由席 ¥2,000 ペア(自由席・前売りのみ) ¥6,000 (当日各¥500増)	北九州国際音楽祭実行委員会 事務局 093-663-6567
第40回 八幡東区小学校連合音楽会	13(水)	9:50 13:40	無　料	北九州市立皿倉小学校 093-671-1947
2013北九州国際音楽祭　池辺晋一郎レクチャー・コンサート ～高木綾子[フルート] 鈴木大介[ギター] 石岡久乃[ピアノ]を迎えて～	17(日)	15:00	一般自由席 ¥2,000 U-25自由席 ¥1,000 (当日各¥500増)	北九州国際音楽祭実行委員会 事務局 093-663-6567
アンサンブル・ムジーク弦楽合奏団 & 響ホール室内合奏団 交流演奏会 響ホール室内合奏団 第23回定期演奏会 澤 和樹 ゲッツ・ハルトマン チャイコフスキー:弦楽のためのセレナーデ　ほか	24(日)	14:00	指定 ¥3,000 一般 ¥2,500 学生(小～大学生) ¥1,000 ペア ¥4,000 (当日各¥500増、ペア¥1,000増)	特定非営利活動法人 北九州市立響ホール室内合奏団 093-647-0565(中村)

※U-25 学生問わず25歳以下、要証明

出光美術館(門司)

●住所／門司区東港町2-3　●電話／093-332-0251　●開館時間／10:00～17:00(入館は閉館30分前まで)
●アクセス／JR:「門司港駅」徒歩8分　車:「門司IC」約10分　●休館日／月曜日(展示替期間、年末年始)

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
中国・明清陶磁の至宝 一官窯の洗練、民窯の創造 景徳鎮の青花・五彩・粉彩などの磁器と、各地の民窯陶磁を展示。	11/1(金)～2/2(日)	一般 ¥600 高校・大学生 ¥400 中学生以下無料(保護者同伴)	出光美術館(門司) 093-332-0251

関門海峡ミュージアム(海峡ドラマシップ)

●住所／門司区西海岸1-3-3　●電話／093-331-6700　●休館日／年５回
●アクセス／JR:「門司港駅」徒歩5分　●開館時間／9:00～17:00

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
海峡演劇祭2013『みなまた　海のこえ』琵琶デュオ	16(土) 17(日)	16:00 13:00	¥2,500 (当日¥500増)	関門海峡ミュージアム (海峡ドラマシップ) 093-331-6700
海峡演劇祭2013『おこりじぞう』大槻オサム×山崎箜山	23(土・祝)	15:00	大人 ¥2,000 小～大学生 ¥1,000	
海峡演劇祭2013『tomurai』坊内由香	30(土)	16:00	¥2,000	
筑前琵琶「平家物語」演奏会	3(日)	11:00 13:00	無　料	

旧門司税関

●住所／門司区東港町1-24　●電話／093-321-4151　●休館日／なし
●アクセス／JR:「門司港駅」徒歩3分　●開館時間／9:00～17:00

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
2階	『DECOクレイクラフト Hanairokatari教室作品展』	9(土)～14(木) ※14日(木)は16:00まで	無　料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093-321-4151
1階	『四季の庭作品展「笑顔と生きがいの軌跡」』	23(土・祝)～27(水)	無　料	

門司港レトロ展望室

●住所／門司区東港町1-32　●電話／093-321-4151　●休館日／なし
●アクセス／JR:「門司港駅」徒歩5分　●開館時間／10:00～22:00(カフェは21:00まで)

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
天空ジャズ(近藤タケユキデュオ)	2(土)	18:30	門司港レトロ展望室入館料金必要 大人 ¥300　小人 ¥150	B&A 門司港 093-321-4151

門司市民会館

●住所／門司区老松町3-2　●電話／093-321-2907　●休館日／年末年始　●開館時間／9:00～22:00
●アクセス／JR:「門司港駅」徒歩13分　バス:「関門トンネル車道口」徒歩2分、「レトロ東本町1丁目」徒歩3分

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ホール	平成25年度　第63回　門司区文化祭　三曲大会	3(日・祝)	11:00	無　料	門司文化団体連合会 093-331-6232
	平成25年度　第63回　門司区文化祭　吟詠大会	4(月・振)	9:30	無　料	
	平成25年度　第63回　門司区文化祭　区民音楽祭(音楽の部)	9(土)	14:00	無　料	
	平成25年度　第63回　門司区文化祭　日本舞踊大会	17(日)	12:30	¥1,000	
	平成25年度　第63回　門司区文化祭　邦舞邦楽大会	24(日)	12:00	無　料	

旧大連航路上屋

●住所／門司区西海岸1-3-5　●電話／093-322-5020　●開館時間／9:00～17:00
●アクセス／JR:「門司港駅」徒歩5分

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
門司港レトロオールドシネマフェスティバル 映像フィルム上映 ※映画関係者によるトークショーあり	2(土) 23(土・祝)	14:00	大人 ¥500 小人 ¥200	旧大連航路上屋 093-322-5020
門司港レトロオールドシネマフェスティバル DVD上映	9(土) 16(土)	14:00	大人 ¥200 小人 ¥100	

ジャンルごとに色分けして表記しています。
演劇・舞踊　音楽　美術・展示　etc. 映像・その他催し

※催しは内容など変更になる場合がございますので
必ず各問合せ先又は各施設にお問い合わせ下さい。

アルモニーサンク 北九州ソレイユホール（旧九州厚生年金会館）

etc.

●住所／小倉北区大手町12-3 ●電話／093-592-5405 ●休館日／年末年始・毎月1回（不定休） ●開演時間／公演によって異なります
●アクセス／JR:「小倉駅」徒歩30分、「西小倉駅」徒歩15分 バス:「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分 ●駐車場／80台（有料）

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	北九州市立高等学校吹奏楽部 第39回定期演奏会	2(土)	18:00	全席自由 ￥500 小学生無料	北九州市立高等学校 093-881-5024
	アマラウ・ビエイラ　ピアノリサイタル	5(火)	19:00	A席 ￥4,500 B席 ￥4,000	MIN-ON北九州 093-884-1833
	金剛山歌劇団2013　北九州公演	7(木)	14:00 19:00	大人 ￥3,000 小人 ￥1,500 （当日￥500増）	金剛山歌劇団北九州公演実行委員会 093-521-7074
	北九州市民文化大学　文化講演会 講師:「野口　健」氏	9(土)	13:30	関係者（随時募集）	北九州市民文化大学 093-522-5008
	北九州聖楽研究会定期演奏会 BACH&VIVALDI バロックへの誘い	10(日)	15:00	指定席 ￥4,000 自由席 ￥3,000 学生自由席 ￥1,000 （当日￥500増）	北九州聖楽研究会 093-541-1615（モリタ）
	北九州交響楽団　第110回定期演奏会	17(日)	15:00	一般自由席 ￥1,300 学生自由席 ￥800 （当日￥200増）	北九州交響楽団事務局 093-533-3456
	市民に贈る吹奏楽のタベ2013 ブリヂストン吹奏楽団久留米 北九州演奏会	22(金)	18:30	一般自由席 ￥500 （当日￥300増）	㈱ブリヂストン北九州工場総務課 093-751-3911
	2013北九州国際音楽祭 アンドリス・ネルソンス指揮 バーミンガム市交響楽団 エレーヌ・グリモー[ピアノ] ドヴォルジャーク:交響曲 第9番 ホ短調 op.95.B.178「新世界より」ほか	23(土・祝)	16:00	S席 ￥9,000 A席 ￥7,000 B席 ￥5,000 U-25（B席） ￥2,000 （当日各￥500増）	北九州国際音楽祭実行委員会 事務局 093-663-6567

北九州市漫画ミュージアム

●住所／小倉北区浅野2-14-5（あるあるCity5階6階） ●開館時間／11:00～19:00 入館は閉館30分前まで
●電話／093-512-5077 ●アクセス／JR:「小倉駅」徒歩2分 ●休館日／火曜日（休日の場合は翌日）、年末年始、館内整理日、夏休み等は無休

イベント	期間（時間は上記）	入場料	問合せ先
エヴァンゲリオン展 アニメ「エヴァンゲリオン」を徹底解剖する初の本格的な作品展。	～12/27(金)	一般 ￥1,000 中高生 ￥500　小学生 ￥300 小学生未満無料	北九州市漫画ミュージアム 093-512-5077

北九州市立小倉城庭園

etc.

●住所／小倉北区城内1-2 ●休館日／なし ●アクセス／JR:「小倉駅」徒歩約10分、「西小倉駅」徒歩約7分
●開館時間／9:00～18:00（11月～3月は17:00まで）受付は閉館30分前まで ●電話／093-582-2747

会場	イベント	期間（時間は上記）		入場料	問合せ先
企画展示室	梅花女子大学図書館コレクション ちりめん本の世界 明治期の欧文絵本・ちりめん本を約100点展示します。	～12/1(日) ※11/5展示替		小倉城庭園入館料 一般 ￥300 中高生 ￥150 小学生 ￥100	北九州市立小倉城庭園 093-582-2747
研修室	展示解説 本展の見どころを当館学芸員が解説します。	9(土)	14:00		
和室	小笠原流七五三　袴着の祝い・帯直しの祝い 一般公募で選ばれたお子様4名が古式にのっとった七五三を体験します。	10(日)	袴着の祝い 13:00 帯直しの祝い 14:00		
書院棟	墨彩画教室「年賀状を描こう」 墨彩画で来年の年賀状を作成します。各回先着20名　※要申込	24(日)	10:00 13:00	¥1,000 （材料費・入館料込）	

北九州市立視聴覚センター

etc.

●住所／小倉北区城内4-1 ●電話／093-561-3131 ●休館日／毎週月曜日（月曜祝日、振替休日の場合は開館し翌日休館）
●アクセス／JR:「西小倉駅」徒歩10分 バス:「勝山公園」徒歩1分、「北九州市役所」徒歩5分 ●開館時間／9:30～18:00

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
子ども映画会（影絵実演会） 楽しい影絵　影絵「だいくとおにろく」と、お話	10(日)	14:00	無　料 （先着50名）	北九州市立視聴覚センター 093-561-3131
週末映画会　洋画「望郷」（フランス）	16(土)	14:00		
クラシック・レコード・コンサート ブラームス作曲「交響曲第１番」ほか。楽曲解説あり。	17(日)	14:00		
週末映画会　邦画「熱風」	23(土・祝)	14:00		

北九州市立男女共同参画センター・ムーブ

●住所／小倉北区大手町11-4 ●電話／093-583-3939 ●休館日／所内整理日（毎月最終木曜日及び年4回の第2木曜日）、年末年始
●アクセス／JR:「西小倉駅」徒歩15分 バス:「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分 ●駐車場／有り（有料） ●開館時間／9:30～21:30

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ホール	ピアノ・エレクトーン発表会	2(土)	15:00	無　料	㈱ヤマハミュージックリテイリング 小倉店 093-531-4342
		3(日・祝)	11:00		
	タカコバトン＆Unity Dancing Club 発表会 バトントワリング・チアダンスの発表	23(土・祝)	14:00 18:00	¥500	タカコバトントワリング Dancing Club 080-3968-7487
	北九州アミーラベリーダンスフェスティバル ベリーダンスの発表会、ロシアダンサーのショー	24(日)	18:00	¥3,000	アミーラベリーダンススタジオ 080-3957-5120

北九州市立美術館分館

etc.

●住所／小倉北区室町1-1-1 リバーウォーク北九州5F ●電話／093-562-3215 ●開館時間／10:00～20:00（入館は閉館30分前まで）
●アクセス／JR:「西小倉駅」徒歩5分、「小倉駅」徒歩10分 バス:「室町・リバーウォーク前」下車 ●休館日／会期中無休

イベント	期間（時間は上記）		入場料	問合せ先
1951年/早すぎた前衛芸術　実験工房展 絵画・オブジェ・写真など約400点	～11/10(日)		一般 ￥1,000 高大生 ￥600　小中生 ￥400	北九州市立美術館分館 093-562-3215
（実験工房展関連イベント）学芸員によるギャラリートーク	9(土)	14:00～14:30	無　料 （ただし観覧券は必要）	

ジャンルごとに色分けして表記しています。
演劇・舞踊　音楽　美術・展示　etc. 映像・その他催し

※催しは内容など変更になる場合がございますので必ず各問合せ先又は各施設にお問い合わせ下さい。

北九州市立文学館

etc.

●住所／小倉北区城内4-1　●電話／093-571-1505　●開館時間／9:30～19:00（土日祝は18:00まで）入館は閉館30分前まで
●アクセス／JR:「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分　バス:「北九州市役所前」徒歩2分　●休館日／月曜休館（月曜日が祝・休日の場合は翌日）、年末年始

イベント	期間（時間は上記）		入場料	問合せ先
特別企画展「恋と革命に生きた女たち」 瀬戸内寂聴の評伝小説に登場する先駆的な女性（伊藤野枝など）10人を紹介する。	11/2(土)～12/15(日)		一般 ¥500 中高生 ¥200　小学生 ¥100	北九州市立文学館 093-571-1505
「恋と革命に生きた女たち」開会記念講話 企画展の解説講座。講師は竹内紀子さん（徳島県立文学書道館学芸員）	2(土)	11:00	一般 ¥200 中高生 ¥100 小学生 ¥50	
「恋と革命に生きた女たち」文学講座 ①平塚らいてうと「青鞜」②岡本かの子。講師は今川英子さん（北九州市立文学館館長）	9(土) 30(土)	13:30 ※要申込		
矢野寛治さん講演会「伊藤野枝の影と光」 テレビでも活躍の矢野寛治さんが、親戚にあたる伊藤野枝について講演する。	23(土・祝)	13:30 ※要申込		

北九州市立松本清張記念館

etc.

●住所／小倉北区城内2-3　●電話／093-582-2761　●開館時間／9:30～18:00（入館は閉館30分前まで）
●アクセス／JR:「西小倉駅」徒歩5分　バス:「小倉城・松本清張記念館前」徒歩1分　●休館日／なし

会場	イベント	期間（時間は上記）	入場料	問合せ先
企画展示室	北九州市制50周年記念特別企画展　「松本清張と邪馬台国」	～4(月・振)	常設展示観覧料に含む 大人 ¥500 中高生 ¥300　小学生 ¥200	松本清張記念館 093-582-2761
	清張サロン「松本清張・小倉・昭和25年」 【講師】加島巧（長崎外国語大学教授）　※要事前申込	29(金) 14:00～16:00	無　料 ※資料代300円が必要 （常設展示室を観覧する場合は別途入場料が必要）	松本清張記念館友の会・ 松本清張記念館 093-582-2761

小倉井筒屋

●住所／小倉北区船場町1-1　●電話／093-522-3111（代）　●定休日／不定
●アクセス／JR:「小倉駅」徒歩7分　●展示時間／10:00～19:00※各最終日は16:00に閉場

会場	イベント	期間（時間は上記）	入場料	問合せ先
大画廊・小画廊	波濤の會	6(水)～12(火)	無　料	小倉井筒屋　大画廊 093-522-2521
大画廊	～ふるさとの民家を描く～　矢ケ部昭彦　油絵個展	13(水)～19(火)		
	埴のうつわ　松元洋一展	20(水)～26(火)		
	～沖縄の風～　フリオ ゴヤ・平敷慶秀　二人展	11/27(水)～12/3(火)		
小画廊	熊谷知興作陶展　やきもののある暮らし　～ヤキモノハジメ～	13(水)～19(火)		小倉井筒屋　小画廊 093-522-2521
	長沼貴美代　油絵展	20(水)～26(火)		
	ヨーロッパアンティーク名窯展	11/27(水)～12/3(火)		

小倉城

●住所／小倉北区城内2-1　●開館時間／4月～10月 9:00～18:00　11月～3月 9:00～17:00（入館は閉館30分前まで）
●アクセス／JR:「小倉駅」徒歩20分、「西小倉駅」徒歩10分　都市高速:大手町ランプより車で5分　●電話／093-561-1210

会場	イベント	期間（時間は上記）	入場料	問合せ先
1階歴史ゾーン	三城物語　～中津城から小倉城、そして熊本城へ細川家の軌跡～ 小倉城を築城した細川家にスポットをあて、所蔵品他、紹介展示	～3/30(日)	大人 ¥350 中高 ¥200 小学生 ¥100	小倉城 093-561-1210
4階市民の大広間	第10回つまようじ全国名城展 つまようじで作った全国の有名城、他150点を展示	～12/1(日)		
天守閣前広場	第42回　小倉城菊花展 菊作りの匠が手塩にかけて育てた作品1000鉢を展示	11/1(金)～11/17(日)	無　料	

水環境館

●住所／小倉北区船場町1-2　●電話／093-551-3011　●開館時間／10:00～20:00　●休館日／年末年始
●アクセス／JR:「小倉駅」徒歩10分、「西小倉駅」徒歩10分　バス:「勝山橋」徒歩1分、「魚町」徒歩3分

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
多目的ホール	水曜コンサート「シャンソンとピアノの奏べ」	6(水)	14:00	無　料	水環境館 093-551-3011
	水曜コンサート「バイオリンとピアノの奏べ」	20(水)	14:00	無　料	

小倉南生涯学習センター

●住所／小倉南区若園5-1-5　●電話／093-931-1286　●休館日／毎週月曜（月曜祝日、振替休日の場合は開館し、翌日休館）、年末年始
●アクセス／バス:「小倉南区役所」徒歩1分・「企救中学校前」徒歩2分　モノレール:「北方駅」徒歩12分　●開館時間／9:00～22:00

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	小倉南区文化祭　歌謡の会	3(日・祝)	10:00	無　料	小倉南区文化連盟歌謡の会事務局 093-471-9638（黒宮）
	小倉南区文化祭　音楽会	17(日)	11:00	無　料	小倉南音楽連盟 080-4287-9652
	小倉南区文化祭　民謡大会	23(土・祝)	9:30	無　料	小倉南民謡協会 093-963-1011（大楠）
	第14回吟詠剣詩舞道大会	24(日)	13:00	無　料	吟詠剣詩舞道連盟　青嵐 090-9729-6944（岡本）
展示コーナー	第12回九州刻字展	12(火)～17(日) 9:00～17:00 ※12(火)は13:00から、17(日)は15:00まで		無　料	九州刻字研究会 093-961-3491（赤星）

若松市民会館

●住所／若松区本町3-13-1　●電話／093-771-8131　●駐車場／110台（共用）　●開館時間／9:00～22:00
●アクセス／JR:「若松駅」徒歩1分　バス:「大橋通り」「若松駅」「若松市民会館前」徒歩2分　●休館日／年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
小ホール	若松区文化祭　華道展	1(金)～7(木)	9:00	無　料	若松区文化協会 093-761-5321
大ホール	若松区文化祭　筑前琵琶の会	17(日)	13:00	無　料	
	若松区文化祭　日本舞踊の会	24(日)	12:00	¥2,000	

ジャンルごとに色分けして表記しています。
演劇・舞踊　音楽　美術・展示　etc. 映像・その他催し

※催しは内容など変更になる場合がございますので
必ず各問合せ先又は各施設にお問い合わせ下さい。

北九州市立旧百三十銀行ギャラリー

●住所／八幡東区西本町 1-20-2 ●電話／ 093-661-9130 ●開館時間／ 10:00
●アクセス／JR:「八幡駅」徒歩5分　西鉄バス:系統番号1、系統番号22 ●休館日／なし

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ギャラリー	「こころの花」 書・作品展 小学2年生から90才までの14名による書道展	10/31(木)～11/4(月・振) ※4(月)は16:00まで		無料	旧百三十銀行ギャラリー 093-661-9130
	家族の手仕事　あしあと展 古布創作展　時代をこえて愛される懐かしくて、優しくて。 そんな作品展。	22(金)～24(日) ※24(日)は16:00まで		無料	

北九州市立いのちのたび博物館(自然史・歴史博物館)

etc.

●住所／八幡東区東田2-4-1 ●電話／093-681-1011 ●休館日／年末年始 ●開館時間／9:00～17:00(入館は閉館30分前まで)
●アクセス／JR:「スペースワールド駅」徒歩5分、バス:「いのちのたび博物館」徒歩1分 ●駐車場／市営駐車場(いのちのたび博物館横)大型30台、普通300台(有料)

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
秋の特別展 「邪馬台国が見える！古代日本の原風景」 弥生時代以降古代国家成立までの過程を、九州とヤマトの遺跡を対比し、その実態を検証します。	～4(月・祝)	9:00	大人 ¥700 高・大生 ¥400 小・中生 ¥300 ※常設展は別途料金が必要 ※常設展とのセット券あり	いのちのたび博物館 093-681-1011
秋の特別展関連イベント 「古代の火おこし体験」 まいぎり式による古代の火おこしを実際に体験することができます。	2(土)	①11:00 ②14:00	※要特別展入場料	
歴史ぽけっと企画展 「北九州街道物語２ 黒崎宿」 長崎街道の宿場として栄えた黒崎に伝わる文化財を紹介し、黒崎宿の歴史と役割を明らかにします。	11/2(土)～ 1/13(月・祝)	9:00	※要常設展観覧料	
歴史ぽけっと企画展 「さぐってみよう 昔のくらし」 明治から昭和時代にいたるくらしと変化について、着物やさまざまな道具を中心に紹介します。	11/2(土)～ 3/31(月)	9:00	※要常設展観覧料	
いのたび自然塾 「どんぐりまつり！食べよう遊ぼう」 どんぐりについて学び、どんぐりクッキーや木の実を使った工作をします。※要申込	3(日・祝)	13:00	¥50	
恐竜学講座・その２ 恐竜をテーマに脊椎動物進化や大陸移動などの概念を解説します。※要申込	16(土)	13:30	無料	
「けもの」の毛と骨の観察 いろいろな「けもの」(哺乳類)の毛を実体顕微鏡で観察します。また、頭の骨もくらべてみます。※要申込	17(日)	13:00	無料	
ｼﾞｵ・ﾂｱｰ「学芸員とめぐる北九州周辺の化石産地と代表的地層！」 北九州市内を代表する化石の産地、地層をめぐります。※要申込	23(土・祝)	9:00	大人 ¥3,000 小・中学生 ¥1,000	

北九州市立児童文化科学館

etc.

●住所／八幡東区桃園3-1-5 ●電話／093-671-4566 ●開館時間／9:00～17:00(入館は閉館30分前まで)
●アクセス／バス:「市立児童文化科学館前」徒歩5分 ●休館日／毎週月曜日(祝日の場合は開館し翌日休館)・年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
会議室	サイエンスショー 「力に関する実験アラカルト」	3(日・祝)	14:30	無料	児童文化科学館 093-671-4566
プラネタリウム屋上	星の観望の夕べ プラネタリウム観望後、秋の星空を望遠鏡で観察します。 ※中学生以下は保護者同伴　10/26(土)から電話受付	9(土)	19:00～ 20:30	大人 ¥100 中高生 ¥70 小学生 ¥50	

現代美術センターCCA北九州

etc.

●住所／八幡東区尾倉2-6-1-3F ●電話／093-663-1615 ●休館日／展覧会によります
●アクセス／JR:「八幡駅」徒歩8分 ●開館時間／10:00～17:00(但し、展覧会開催時のみ)

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
“美術放談”－市民美術大学 美術講座(後期)－ 東京国立近代美術館　副館長　松本 透とCCAディレクターとの対談	2(土)	15:00	¥500 ※要事前申込	現代美術センターCCA北九州 093-663-1615
“美術放談”－市民美術大学 美術講座(後期)－ 神奈川県立近代美術館　館長　水沢 勉とCCAディレクターとの対談	9(土)	15:00	¥500 ※要事前申込	

八幡市民会館

●住所／八幡東区尾倉2-6-5 ●電話／093-671-6061 ●休館日／年末年始 ●開館時間／9:00～22:00
●アクセス／JR:「八幡駅」徒歩7分 バス:「八幡駅入口第一」徒歩5分 ●駐車場／110台(共用)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	八幡西区・東区秋季総合文化祭　箏・三絃・尺八による秋の祭典	3(日・祝)	12:00	無料	八幡東西三曲協会 093-617-2249(眞鍋)
	第60回　八幡東西区中学校連合音楽会	7(木)	13:00	無料	北九州市立黒崎中学校 093-641-0576(高木)
	北九州交響吹奏楽団　第52回定期演奏会	10(日)	15:00	¥800 (当日¥200増)　高校生以下無料	北九州交響吹奏楽団 090-3416-4181(杉名)
	丸岡有子バレエ・モダンダンススタジオ発表会　vol.13	17(日)	14:00	¥1,500 (当日¥500増)	丸岡有子バレエ・モダンダンススタジオ 093-621-5531(丸岡)
	(公財)日本民謡協会　民謡民舞福岡県北部連合大会	24(日)	9:30	無料	(公財)日本民謡協会 福岡県北部連合委員会 093-602-4135(楠見)
	第16回　カラオケ浪漫倶楽部歌謡祭 ゲスト　水田竜子・花咲ゆき美・三田りょう・山本和恵	29(金)	9:45	¥1,000	矢野楽器店 093-631-3331
美術展示室	第48回　八幡美術公募展 洋画・日本画・染色・版画　約160点	3(日・祝)～10(日) 10:00～17:00※10日16:00迄		無料	八幡東・西文化連盟 093-612-2152(寺﨑)
	北九州美術家連盟　秋の合同小品展 洋画・水彩画・版画　他　約200点	17(日)～23(土・祝) 10:00～17:00※23日16:00迄		無料	北九州美術家連盟 093-651-6206(古川)
	第6回　クラブ合同写真展 写真　約50点	25(月)～30(土) 10:00～17:00※25日12:00～		無料	090-3419-7160(野中)

北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館

●住所／八幡西区木屋瀬3-16-26 ●開館時間／9:00～17:30 ●休館日／毎週月曜日(祝日の場合は開館し翌日休館)、年末年始 ●電話／093-619-1149
●アクセス／車:九州自動車道 八幡IC、北九州都市高速 馬場山ランプから車で約10分　JR:「筑前植木駅」徒歩約15分　筑豊電鉄:「木屋瀬駅」徒歩約5分

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
企画展示室	第52回企画展「福岡城と筑前城郭展」 福岡城のジオラマや筑前の城郭を再現したジオラマを展示予定	2(土)～12/1(日)		大人 ¥200 高校生 ¥100　小中生 ¥50	長崎街道木屋瀬宿記念館 093-619-1149

ジャンルごとに色分けして表記しています。
演劇・舞踊　音楽　美術・展示　etc. 映像・その他催し

※催しは内容など変更になる場合がございますので必ず各問合せ先又は各施設にお問い合わせ下さい。

北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館 etc.

●住所／八幡西区木屋瀬3-16-26 ●開館時間／9:00～17:30 ●休館日／毎週月曜日(祝日の場合は開館し翌日休館)、年末年始 ●電話／093-619-1149
●アクセス／車:九州自動車道 八幡IC、北九州都市高速 馬場山ランプから車で約10分 JR:「筑前植木駅」徒歩約15分 筑豊電鉄:「木屋瀬駅」徒歩約5分

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
こやのせ座	人権コンサートinこやのせ	2(土)	14:00	無料	木屋瀬地域交流センター 093-617-7980
	ROPフェス	24(日)	13:30	￥500	ROPミュージック 090-6770-0123

黒崎井筒屋

●住所／八幡西区黒崎1-1-1 ●電話／093-643-5111(代) ●定休日／不定
●アクセス／JR:「黒崎駅」徒歩1分 ●展示時間／10:00～19:00※各最終日は17:00に閉場

イベント	期間	入場料	問合せ先
瀬戸口真 作陶展	10/29(火)～11/3(日･祝)	無料	093-643-5268
版画特選会	5(火)～10(日)		
谷口靖 絵画展 ～海の休日～	12(火)～17(日)		
鍋島緞通展(仮)	19(火)～25(月)		
Stained Glass 逆瀬川京子	11/26(火)～12/1(日)		

黒崎ひびしんホール(北九州市立黒崎文化ホール) etc.

●住所／八幡西区岸の浦2-1-1 ●電話／093-621-4566 ●休館日／年末年始 ●開館時間／9:00～22:00
●アクセス／JR:「黒崎駅」徒歩5分 筑豊電鉄:「黒崎駅」徒歩8分 西鉄･市営バス:「熊手四つ角」バス停より降りてすぐ 北九州都市高速:黒崎ICから5分

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	アンデルセンと、寺山修司と、劇団四季のミュージカル！「はだかの王様」	2(土)	16:00	S席大人 ￥5,000 S席小学生以下 ￥3,000 A席大人 ￥3,000 A席小学生以下 ￥2,000	劇団四季 福岡オフィス 092-482-2013
	アンサンブルリーベ第１回定期演奏会	3(日･祝)	15:00	一般 ￥1,000 高校生以下 ￥500	アンサンブルリーベ事務局 090-9486-4405(舟木)
	日本舞踊への誘い「五耀會in黒崎」	10(日)	13:00	一般 ￥5,000 友の会 ￥4,500 大学生以下 ￥4,000	黒崎ひびしんホール 093-621-4566
	平成25年度 福岡県立折尾高等学校 芸術観賞会 九州交響楽団演奏会	14(木)	13:30	関係者のみ	福岡県立折尾高等学校 093-691-3561
	北九州市制50周年記念 第39回「将棋の日」in北九州	17(日)	13:00	無料 ※要申込	(公財)西日本産業貿易コンベンション協会 093-541-5931
	第13回福岡県ねんりんスポーツ･文化祭 合唱フェスティバル、記念講演 講師:野口健氏(アルピニスト)	24(日)	10:30	無料	福岡県ねんりんスポーツ･文化祭実行委員会 092-584-3377
中ホール	フォレスティーナコンサート 主宰:森岡謙一	2(土)	14:00	無料	フォレスティーナ 093-592-3438(白川)
	第15回 ショパン国際ピアノコンクール in ASIA	3(日･祝)	10:00 (予定)	一般 ￥1,000 学生 ￥500	ｼｮﾊﾟﾝ国際ﾋﾟｱﾉｺﾝｸｰﾙinASIA北九州事務局 093-981-8520(熊本)
	第1回北九州市民文化功労賞 表彰式	5(火)	13:30	関係者のみ	市民文化スポーツ局文化政策課 093-582-2391
	MASAHIRO NAKAGAWA TRIO JAZZ LIVE	7(木)	19:30	￥3,500 (当日￥500増)	夢の実現コンサート実行委員会 093-591-1184
	津山美紀ピアノリサイタル～アンサンブルの夕べ～	15(金)	19:00	一般 ￥2,500 学生 ￥1,000	090-9656-6823(津山)
	第13回福岡県ねんりんスポーツ･文化祭 やなせたかしシアター ほか	24(日)	10:30	無料	福岡県ねんりんスポーツ･文化祭実行委員会 092-584-3377
	第22回 ピアチェヴォーレ コンサート やさしく……楽しく……愛らしく……	30(土)	18:30	￥1,000	ピアチェヴォーレ 080-3909-6112(高尾)

八幡西生涯学習センター etc.

●住所／八幡西区黒崎3-15-3 ●電話／093-641-9360 ●開館時間／9:00～22:00 ●休館日／年末年始
●アクセス／JR:「黒崎駅」徒歩1分 車:「黒崎IC」約6分

イベント	期間	入場料	問合せ先
ひとみらい交流ウィーク プレイス交流祭･まちなか交流祭 コムシティ全館でプレイス交流祭、またコムシティと曲里の八幡西図書館等を結びまちなか交流祭を開催します。	プレイス 6(水)～12(火) まちなか 9(土)･10(日)	無料	北九州ひとみらいプレイス事務局 093-641-9360(松浦)

北九州市立美術館 黒崎市民ギャラリー

●住所／八幡西区黒崎3-15-3 コムシティ3F ●電話／093-644-5206
●開館時間／9:00～19:00(入館は閉館30分前まで)

イベント	期間	入場料	問合せ先
シルバー書、水墨画同好会の作品展 書･水墨画	10/28(月)～11/3(日･祝)	無料	作勝会(木本)
グループ創 秀作展 洋画･水彩画 27点	10/28(月)～11/3(日･祝)		グループ創(吉田)
自然染めとシルクの服展 染色	4(月･振)～7(木)		アトリエ サラサ(星野)
雅流會八幡ペン書道会第37回ペン字展覧会 書 約80点	5(火)～10(日)		雅流會 八幡ペン書道会(守田)
八幡西華道連盟文化祭 いけばな 約30点	9(土)～10(日)		八幡西華道連盟(西村)
アトリエ游絵画展 洋画 約40点	11(月)～17(日)		アトリエ游同好会(荒木)
波多野絵画教室作品展 洋画･水彩画 約50点	11(月)～17(日)		波多野絵画教室(久我)
写真と書と額装のコラボ展 工芸･書･写真･屏風など 約75点	19(火)～24(日)		新尾 昇
心･いけばな展 いけばな 50点	26(火)･27(水)		いけばな白嶺会(井上)
第33回二科会写真部九州･沖縄地区公募展 写真 140点	11/26(火)～12/1(日)		(社)二科会写真部 福岡支部(中野)
みんなの書作展 書	11/28(木)～12/1(日)		楠元 史峯

ジャンルごとに色分けして表記しています。
演劇・舞踊 音楽 美術・展示 etc. 映像・その他催し

※催しは内容など変更になる場合がございますので必ず各問合せ先又は各施設にお問い合わせ下さい。

北九州市立美術館本館

etc.

●住所／戸畑区西鞘ヶ谷町21-1 ●電話／093-882-7777 ●休館日／月曜日(祝日・休日の場合は開館し翌日休館)、年末年始(12/29～1/3)
●アクセス／バス:「美術館口」徒歩10分、「七条」「美術館口」より無料シャトルバス運行 ●開館時間／9:30～17:30(入館は閉館30分前まで) ●駐車場／180台

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
コレクション展示室1～2	**コレクション展Ⅲ～この素晴らしき彫刻の世界** 彫刻を中心に約40点	～1/13(月・祝)		一般 ¥150 高大生 ¥100 小中生 ¥50	北九州市立美術館 093-882-7777
B1F 講堂	**(コレクション展Ⅲ関連イベント)学芸員によるスライド・トーク** 学芸員による作品解説	16(土)	14:00	無料	
企画展示室1～2・市民ギャラリー	**第69回 県展** 日本画・彫刻・書・洋画・工芸・写真・デザイン各部門の展示	10/29(火)～11/4(月・振)		一般 ¥300 高大生 ¥200 小中生 ¥100	
各会場	**(県展関連イベント) 合評会** 各部門の講師による講評	2(土)	13:00	無料 (ただし観覧券は必要)	
市民ギャラリー	**白の會展** 水彩画 墨彩画 パステル画、布絵等 約100点	6(水)～10(日)		無料	白の會 093-321-3651(岡部)
	戸畑区美術展 絵画、彫刻、工芸、デザイン、写真など 150点	12(火)～17(日)		無料	戸畑美術協会 093-881-5867(高戸)
	第41回北九州平和美術展 洋画、日本画、彫刻、工芸、書、写真など 100点	19(火)～24(日)		無料	第41回北九州平和美術展実行委員会 093-652-6719(松永)
	第30回九州制作会議 平面および立体作品 40点	11/26(火)～12/1(日)		無料	九州制作会議 093-691-6494(松尾)

戸畑市民会館(ウェルとばた内)

etc.

●住所／戸畑区汐井町1-6 ●電話／093-871-7200 ●開館時間／9:00～22:00
●アクセス／JR:「戸畑駅」徒歩1分 バス:「戸畑駅」徒歩1分 ●休館日／年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	**平成25年度 戸畑区文化祭 戸畑区民音楽祭 クラシックコンサート** 地域で活動している幅広い年代の方の出演とプロのクラリネット・ピアノの演奏	2(土)	14:00	無料	戸畑区文化団体連合会 093-881-0255(山廣)
	平成25年度 戸畑区文化祭 第64回戸畑区吟詠剣詩舞大会	3(日・祝)	9:30	無料	戸畑区文化団体連合会 093-882-2909(北島)
	戸畑区 中学校連合音楽会	7(木)	13:30	無料	北九州市教育委員会 093-881-2227(中原中・亀井)
	映画「じんじん」上映会	15(金)	14:30 18:30	一般 ¥1,000 (当日¥500増) 小中高生 ¥800	北九州じんじん上映実行委員会 090-9602-0953(鍬塚)
	文化講演会 「伝統芸能・落語に学ぶ」～言葉によって創造する力を育てる～ 春風亭一之輔師匠による落語会	16(土)	14:00	無料	一般財団法人北九州市教職員互助会 093-941-5897(中山)
	高橋竹童 津軽三味線 津軽じょんがら節(旧節・新節)、風の盆 ほか	17(日)	14:00	¥3,800	北九州労音 093-571-0227(松前)
	産業医科大学混声合唱団メデュトピア・コール 第31回 定期演奏会 1st:にじ色の魚 ほか3曲、2st:Jポップ曲4曲、3st:「こころの色」より5曲	23(土・祝)	18:30	無料	産業医科大学混声合唱団ﾒﾃﾞｭﾄﾋﾟｱ･ｺｰﾙ 080-1716-3075(吉松)
	北九州演奏家グループ「虹の会」第51回定期演奏会 オペラ アリア ヴェルディ:「運命の力」より、ピアノソロ ショパン作曲ワルツ、ピアノ連弾「威風堂々」	24(日)	14:30	一人券 ¥1,500 二人券 ¥2,000	北九州演奏家グループ「虹の会」 093-691-9568(田村)
中ホール	**ピアノ(吉岡律子)とヴァイオリン(池東三)のデュオリサイタル** 【曲目】ブラームス:ヴァイオリンソナタOp.78「雨の歌」、フランク:ヴァイオリンソナタ ほか	8(金)	19:00	一般 ¥2,000 (当日¥500増)	吉岡ピアノ調律所 093-391-2124(吉岡)
	らっぱ倶楽部 第3回チャリティーコンサート	9(土)	18:30	¥1,000	らっぱ倶楽部 090-1925-3967(河辺)
	北川美晃・垣坂純代 ピアノデュオ(連弾)コンサート 世界の名曲を1台のピアノで 【曲目】「眠れる森の美女」、「美しく青きドナウ」 ほか	10(日)	①10:30 (未就学児入場可) ②15:30 (未就学児入場不可)	① 一般 ¥1,000 小中学生 ¥300 (未就学児無料) ② 一般 ¥2,500 小中学生 ¥1,000 (全席自由)	株式会社RSY 0561-76-3591(北川)
	田中 美千子ピアノリサイタル 【曲目】イギリス組曲第6番ニ短調 BWV811、クライスレリアーナ 作品16 ほか	11(月)	19:00	一般 ¥2,000 高校生以下 ¥1,000	北九州楽友協会 093-622-1900(福島)
	ブリアウンブラス九州 第1回九州ツアー北九州公演	13(水)	19:00	一般 ¥2,500 高校生以下 ¥1,500	マイナーズエンターテイメント 090-4676-5043(山口)
	池田慎司&レオナルドブラーボ ギターデュオリサイタル	14(木)	19:00	一般 ¥2,500 学生 ¥1,500 (当日¥500増)	K・I企画 093-922-3857(池田)
	北九州市制50周年記念 スペシャルウェルカムコンサート 音を味わう～クラシック名曲セレクション～	15(金)	18:30	一般 ¥1,200 (当日¥300増) 高校生 ¥600 (当日¥200増)	ウェルとばた総合案内 093-871-7200
	ピアノ演奏会	23(土・祝)	15:00	¥1,500	Stella 090-3196-3211(川﨑)
交流プラザ	**ウェルカムコンサート** 心に響くギターの音色 演奏:若菜潤一郎(北九州市在住)	14(木)	12:20	無料	ウェルとばた総合案内 093-871-7200

戸畑生涯学習センター

●住所／戸畑区中本町7-20 ●電話／093-882-4281 ●開館時間／9:00～22:00
●アクセス／JR:「戸畑駅」徒歩3分・バス:「浅生市場前」徒歩1分 ●休館日／毎週月曜日(月曜祝日振替休日の場合は開館し翌日休館)年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
市民ギャラリー	**戸畑区文化祭 合同いけばな展** 各流派のいけばなの展示	2(土) 3(日・祝)	9:30～17:00 9:30～16:00	無料	戸畑区役所コミュニティ支援課 093-871-1501(内線642多田)
	一枝墨遊会作品展 会員の作品展	6(水) 7(木)8(金)9(土) 10(日)	13:00～17:00 10:00～17:00 10:00～15:00	無料	一枝墨遊会 093-931-2127(溝上)
	戸畑光影会会員展 会員の写真作品の展示	20(水)～23(土) 24(日)	10:00～17:00 10:00～16:00	無料	戸畑光影会 093-652-0593(荒木)

ジャンルごとに色分けして表記しています。
演劇・舞踊 音楽 美術・展示 etc. 映像・その他催し

※催しは内容など変更になる場合がございますので必ず各問合せ先又は各施設にお問い合わせ下さい。

情報コーナー

■門司港美術工芸研究所

「外尾悦郎 講演会 ～ガウディが見ていた未来～」

11月11日（月）午後6時開始、門司港ホテル（門司区港町）。スペイン・バルセロナのサグラダ・ファミリアにて主任彫刻家を務める外尾悦郎氏が、同研究所特別講師に就任した事を記念しての講演会。参加費、無料。電話にて要申込。

門司港美術工芸研究所広報係
093（322）1235

■ブラスフェスタ実行委員会

「第7回ブラスフェスタ in 若松」

12月15日（日）午後0時45分開場、同1時30分開演、北九州市立若松市民会館大ホール（若松区本町）。アトラクティブ・サウンズ・フェロー、北九州市民吹奏楽団、北九州フィルハーモニック吹奏楽団、コンフォート・ウインドアンサンブルと、若松区の中学校・高等学校合同合唱団が出演。入場料、一般500円、学生（高校生以下）500円。（一般のみ当日200円増）。

北九州市立若松市民会館
093（771）8131

■（公財）北九州市芸術文化振興財団

「北九州国際音楽祭×響ホール クリスマス ガラ・コンサート」

12月21日（土）午後2時開場、同3時開演（3時間公演）、北九州市立響ホール（八幡東区平野）。北九州市民文化賞・奨励賞受賞者5名と、シュピーゲル弦楽四重奏団が出演。モーツァルト「2台のピアノのためのソナタ ニ短調」、J. S. バッハ「主よ人の望みの喜びよ」ほか。全席自由。入場料、一般3500円、U－25は2000円、ペア（一般）6000円。（当日各500円増、ペアは前売のみ）。

（公財）北九州市芸術文化振興財団音楽事業課
093（663）6661

いろはにぴあの

永野栄子

2020年の東京オリンピック開催決定！ 諸々の問題はあれど楽しみです。スポーツの練習方法やメンタルトレーニングについては、「ピアノと同じだなあ」と参考になる事が沢山あります。

ピアノを教えていて保護者の方と悩むのが〝進路〟。音楽の道に進むかどうか、ではなくて、音楽を続けるための進路・進学先です。スポーツや勉強は、優秀であればあるほど推薦入学など選択肢も広がりますが、音楽では同様に秀でていても、中・高校受験や進学の際に優遇してくれそうな学校が見当たらなくれますが、北九州にはまだ…。せめて、理解し協力してくれる学校があれば、頭を抱えずにすむのに。スポーツを頑張っている事は、とても健康的で前向きなイメージで捉えられるけれど、音楽で頑張っていると何だか「気の毒に」みたいなイメージが付きまといます。しかし、少なくとも私の子供達は、実にスポーティーに日々頑張っているのです。そんな彼らの為にも音楽高校、ぜひ欲しいのです。

音楽を続けるための進路

い。入学後の親身なサポートもあまり望めません。ピアノはとにかく膨大な練習時間が必要で、遠方までコンクールを受けに行ったり、セミナーに行ったりという事も必要です。音楽高校ではそういう活動を推奨して

CulCul（かるかる）郵送のご案内

あらかじめ郵便切手をお送りいただいた方は、ご自宅に郵送いたします。郵送先の郵便番号、住所、氏名、電話番号を明記のうえ、ご希望回数分の切手を添えてお送りください。

A. 三つ折り定型郵便物での郵送　一回90円

B. 定型外郵便物での郵送（折りなし）一回　140円

12月号から平成26年3月号までの4回を上限とします。AかBいずれかと回数を明記して下さい。切手到着後の郵送となります。

〒805-0019　八幡東区中央二丁目1の1レインボープラザ7F　CulCul郵送係まで

※催しは内容など変更になる場合がございますので必ず各問合せ先又は各施設にお問い合わせ下さい。

CulCulの主な設置場所

市内ＪＲ駅、市民会館、市民センター、生涯学習センター、図書館、市内体育施設、北九州空港、男女共同参画センター・ムーブ、井筒屋、モノレール駅、レインボープラザ、北九州芸術劇場プレイガイド・インフォメーションなど

「CulCul」を電子ブックでも閲覧することができます

パソコン版　（公財）北九州市芸術文化振興財団のホームページからご覧になれます ➡ 北九州文化 検索
URL:http://www.kicpac.org/ ※TOPページ左メニューの出版事業からCulCulを閲覧できます

スマートフォン・タブレット版　無料の電子ブック閲覧アプリ「ActiBook」でご覧になれます
❶「App Store」または「Playストア」からアプリをインストール
❷「ActiBook」アプリを立ち上げて「検索」メニューから「culcul」で検索
ActiBook

「かるかる」をPDFでも閲覧することができます

ホームページからご覧になれます ➡ かるかる 検索
URL:http://www.kicpac.org/culcul/index.html

二次元コードからでもご覧になれます。

■発行日／2013.11.1　■発　行／北九州市、（公財）北九州市芸術文化振興財団　出版事業課〒805-0019 北九州市八幡東区中央二丁目1-1-7F TEL:093-662-3012　FAX:093-662-3016

埋蔵文化財 hiroba

遺跡からのメッセージ

(公財)北九州市芸術文化振興財団
埋蔵文化財調査室　学芸員
山手誠治 Seiji Yamate

「石器の魅力」

1万3000年前から3万5000年前の後期旧石器時代になると、新しい技術の伝播(でんぱ)によって、小型で定型化した剝片石器(はくへんせっき)が誕生します。ナイフ形石器は後期旧石器時代の中で、普遍的に見られ、代表的な道具です。また地方色が強く現れるのもこの石器の特徴です。薄く剝離した鋭利な一側縁(そくえん)を刃部としています。その反対側の厚みのある側縁に、指を切らないようにするために、刃潰(はつぶ)し加工を加えて背を作り出しています。刃潰し加工は石材の側縁に、先端を尖らせた骨や角(つの)を垂直に押しあてて、小さな剝離調整を行います。剝離跡が順序よく規則的に並んで背を作り出しています。先端が尖っていて、現在のナイフ（小刀）と同じ形をしています。肉や皮を突いたり、切ったり、骨や木を削ったりするのに用います。

石材の違いによって、同じ型の石器でも印象が変わります。写真は九州でよく出土するナイフ形石器です。三角形をなし、鋭利で直線的な刃部、二側縁に剝離調整を加えて下端部が尖るように基部を仕上げています。石材は黒曜石と水晶です。黒曜石のナイフ（写真1の1）は小倉南区城野遺跡から出土しています。黒曜石は佐賀県伊万里腰岳産で、漆黒の光沢のあるガラス質の石です。水晶のナイフ（写真1の2）は小倉南区横代金山遺跡で出土しました。水晶はガラス光沢のある透明な良質のものを石材にしています。小倉南区貫の水晶山で産出し、貫川や長野川で採集できます。

同じ石材でも剝離技術の違いによって、ナイフ形石器に違いが生まれます。

図1のナイフ形石器は小倉北区三郎丸遺跡から出土しています。石材は香川県金山産のサヌカイトを用いています。サヌカイトはガラス質安山岩のことです。たたくとカンカンと石が鳴ることからカンカン石とも呼ばれています。石を割った時は深い黒色をしていますが、風化が進んでくると表面が灰白色に変わって行きます。1のような石器を作るには、まず板状の石核(せっかく)（元石(もといし)）から横長の剝片を取ります。この剝片は、翼を広げた鳥を前から見ている格好に似ていることから、翼状剝片と呼ばれています。弧を描く鋭利な側縁を刃部として、一側縁に剝離調整を加えて背を作り出しています。この石器は瀬戸内地方から近畿地方まで広く分布しています。2のような石器を作るには、石の表皮を丹念に剝ぎ取り、ラグビーボールのような石核（元石）を作り出すことが必要です。この石核の上部を横から打ち欠いて平坦な打面を作ります。打面に上から打撃を加えて、細長い柳の葉のような縦長の剝片を剝ぎ取ります。内湾する鋭利な側縁を刃部として、二側縁に剝離調整を加えて背と基部を仕上げています。関東地方に広く分布しています。ナイフ形石器には、機能を追求した結果産まれた美しさがあります。丁寧に剝離調整を加えて美しい背を作り出す高い技術があります。定型化した形の美しさがあります。石の知識と手先の器用さ、高い技術を認めることができます。今なら北九州マイスター※に推(お)されたことでしょう。

※北九州市が、創設した、「モノづくり」に関わる高度技能者を「北九州マイスター」として認定し、表彰する制度。

【このコーナーの次回掲載予定は1月号です】

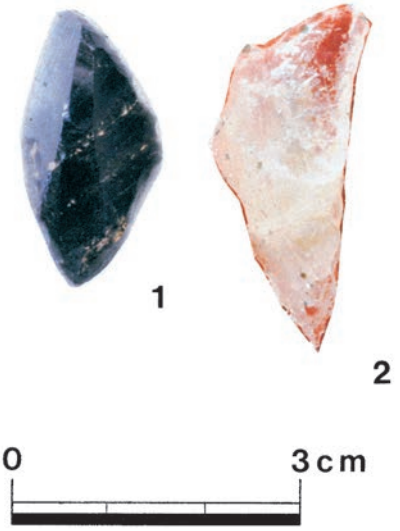

写真1　城野・金山遺跡出土ナイフ形石器

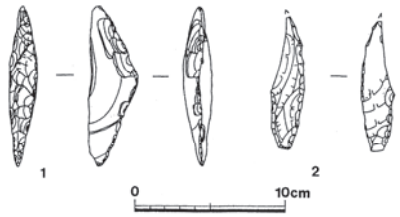

図1　三郎丸遺跡出土ナイフ形石器（縮尺 1/5）

『エヴァンゲリヲン新劇場版』より　© カラー

漫画 hiroba

漫画と北九州

北九州市漫画ミュージアム　学芸員
柴田沙良 Sara Shibata

「エヴァンゲリオン」展 10月26日（土）～12月27日（金）

先月号に引き続き、アニメシリーズ『エヴァンゲリオン』の世界を紐解く、「エヴァンゲリオン展」の紹介です。そもそも「エヴァンゲリオン」とは劇中で主人公の少年たちが乗り込む「汎用ヒト型決戦兵器」（巨大ロボットのようなもの）のことです。このパイロットに選ばれたわずか14歳の少年少女たちが、地球を襲う謎の敵「使徒」を相手に人類存亡をかけて戦う、というのが『エヴァンゲリオン』シリーズの基本的なストーリーとなっています。

エヴァンゲリオンの姿形については、公式のサイズがはっきりしないものの、人間の身長と比べてはるかに巨大なことは間違いありません。例えば戸畑区と若松区を結ぶ若戸大橋は全長が2キロメートルあまり。海面からの高さは42メートルほどとなっています。シリーズを見ていくと、エヴァンゲリオンは若戸大橋をもしかするとヒョイと飛び越えるほどの体格のような気もします。

さて、『エヴァンゲリオン新劇場版』シリーズの見どころのひとつが、コンピュータ等を駆使したデジタル技術です。エヴァンゲリオンの見栄え等、人と物の動きの躍動感に大きく関与しています。制作現場でも、「3DCG」と呼ばれる、多角的に動きを検証しつつ、絵を完成させてゆく手法が行われています。ただ、制作においてデジタル化が進んでいるといいつつも、作画にあたっての人間の目と手の重要性は変わっておらず、デジタルと人の手描きの両方とを採用した方法を取り入れているということです。展示では、アニメーションにおける制作方法を3DCGも含めて、分かりやすく紹介します。総長数十メートルに及ぶ、ゆるやかに曲線を描いた壁に制作工程の資料をぎっしり展示します。「レイアウト」や「原画」、「動画」と呼ばれる資料がずらりと並ぶ中をくぐりぬけると、最後の部屋では完成した本編映像が流れます。作業工程の膨大さも、感じ取っていただけると思います。

さらに、後半の章では、新劇場版シリーズ『：序』『：破』『：Q』の設定資料や原画約300点を一挙にご紹介します。設定資料とは、登場人物が着用する「プラグスーツ」や私服、表情を決めたり、背景や小物などのディテールを把握したりするためのもの。最新作『：Q』で登場するキャラクターの一人、「アヤナミレイ（仮称）」の等身大フィギュアもお目見えします。鉛筆で丁寧に描かれた美しい生原画でストーリーを振り返りながら、奥深い魅力を持ったこのアニメに迫る「エヴァ展」を、どうぞお楽しみ下さい。

エヴァ疑似シン化第２形態（通称　光の巨人）　© カラー
イメージボード兼設定　決定稿

Information

【開催期間】10月26日（土）～12月27日（金）
【開館時間】※毎週火曜日（休日の場合はその翌日）休館
午前11時～午後７時（入館は午後６時30分まで）
【会場】北九州市漫画ミュージアム
【入館料】
一般 1,000円　中高生 500円　小学生 300円　小学生未満 無料
〈常設展とのセット券〉
一般 1,200円　中高生 600円　小学生 350円
【お問合せ】
北九州市漫画ミュージアム　093（512）5077

美術 hiroba

北九州アートめぐり

キュレーター
花田伸一 Shinichi Hanada

「中川陽介展 STAND! ALONE!!」より

元銭湯を再利用したアートスペース「八万湯プロジェクト」（八幡東区祇園）にて美術家・中川陽介「STAND! ALONE!!」展が開催されました（2013年8月）。

展示を見ると部屋には材料や道具が転がり、私はまだ作業中で未完成なのかと思ってしまいました（写真1）。その中で作品を探すと部屋の隅にそれらしいものが飾ってあります。デジタル処理された風景写真と映像で、いかにもアートっぽい佇まい（写真2）。この作品名の《CRAMPS》は痙攣（けいれん）という意味ですが、私は職業柄、美術史上シュルレアリスムの「美は痙攣的」という語を思い出します。日本語で俗にいう「シビレる」という感覚に近いと思いますが、《CRAMPS》は目に刺さってきそうなトゲトゲしい画像でまさに私をシビレさせます。

一方、ただの材料や道具に見えていたものを改めて見ると、作品名と説明文が貼られてあり、《STAND! ALONE!!》シリーズ5作品それぞれの制作過程や結果が記されています。どうやら作家自らの手作り装置で発電を試みているのですが（写真3、4）、説明文には「上手く回らない」「失敗した」「無理」「困った」等々、頼りない言葉が並び、私は最初、そのグダグダさ加減に本当に面食らいました。一般には発電装置は芸術でなく科学の領域でしょうし、さらに装置としての完成度もデタラメに低い。

しかし、作家が自らデザインしたチラシの完成度の高さや、作家との対話の内容から判断するに、彼は並々ならぬ美意識の持ち主であることがまさに「痙攣的」に伝わってきます。となると、このグダグダさ加減は作家の意図による確信犯的な「挑発」か、または確固たる「開き直り」だと受け取れます。

私は本展を見て正直「これだったら自分の方が上手く作れそうだ」と思ってしまったのですが、まさにそれこそが本展の意義だと思います。才能ある作家が創造性を発揮して完全なる美を作り出し、それを観客が有難く享受するというお決まりの図式はここでは通用しません。ここで作家が示しているのはデジタル作品を見せるために必要な電力を自ら発電しようという意志と挑戦し続ける過程です。その不完全さや非効率さを見て「デタラメだ！」と怒って帰る人も多いでしょうが、作家の姿勢に共鳴し、その不完全さに却って創造意欲を刺激される人も必ずいるでしょう。

完全無欠な作品も良いですが、観客が思わず「おい！」とツッコミたくなるようなボケまくりの展示もまた、観客の主体性を刺激するという意味で、非常に創造的だと私は思います。

私は本展を見てメディア・アートの第一人者ナム・ジュン・パイクが残した次の言葉を思い出しました。

「アーティストは星を指差す存在。指であって星ではない」。

写真1：会場風景

写真2《Cramps》

写真3《STAND! ALONE!! 3》

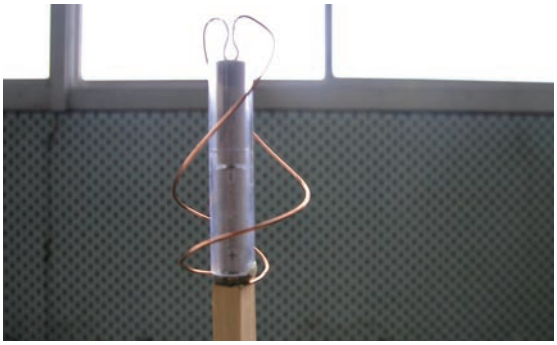

写真4《STAND! ALONE!! 4》

『彩色江戸切絵図』(講談社文庫)表紙

清張アラカルト
北九州市立松本清張記念館　専門学芸員
小野芳美 Yoshimi Ono

清張作品再読『彩色江戸切絵図』

『彩色江戸切絵図』は、江戸の街を舞台にした六つの短編作品集です。

最初の物語は『大黒屋』。作中、姿を隠した女を探す留五郎の含みを持たせたセリフ「本郷は八百屋お七だから違うなア」に、問われた常右衛門は顔色を変えます。

なぜ留五郎はわざわざ「八百屋お七」に触れるのでしょうか。実は常右衛門は本郷に、加賀と繋がる大きな秘密を抱えています。〈お七の八百屋〉はその本郷にあってしかも加賀とゆかりが深い、つまり留五郎は〈お七〉を匂わせ言外に常右衛門を脅しているのです。歌舞伎や浄瑠璃で名高い「八百屋お七」のストーリーを知る読者にだけピンとくる仕掛けを清張は施しています。常右衛門の秘密、清張が〈お七〉に込めた謎とは何かまでは本稿では申しません。ぜひ『彩色江戸切絵図』を読んでご確認ください。

さてこのように清張は、歌舞伎や落語など古典芸能の片鱗を作品のあちこちに散りばめています。『彩色江戸切絵図』に限っても、二話目の『大山詣で』には落語の「大山詣り」が透けて見えます。ほかにも「義経千本桜」由来のニックネームを持つ男がいたり、「牡丹燈籠のお露」が引き合いに出され、江戸っ子たちの話題を攫う芝居は「皐需曾我橘」。清張は演劇や古典芸能については、子供のころ父に連れられ芝居小屋に行ったとか、青年期に戯曲を読んだという程度で多くを語ってはいませんが、実は深い造詣を持つことが窺えます。

松本清張記念館では古地図や「武鑑」など清張旧蔵の歴史資料の一部を展示していますが、清張は豊富な史料を読み込み、血肉としたうえで時代小説を執筆しました。『彩色江戸切絵図』は一年にわたって月刊誌に連載されましたが、掲載と歩みを共にするように作中の季節も移ろいます。東京育ちのジャーナリスト・吉野源三郎もこの作品で〈初午の小豆粥〉という江戸の習慣を知ったというほど。端々に織り込まれた文化は私たちに江戸情緒を伝え、時宜を得た年中行事や習慣は物語にリアリティーを与えます。

ところで六編の最後の『女義太夫』にはまた少し異なる面白さがあります。ときは水野忠邦による改革が一段落し芸事の灯が戻りはじめた天保末期。人気と美貌を誇る女義太夫語り・巴之助は、親子ほど年の違う男と数年越しの仲でしたが、若い与吉に心を移してしまいます。ところが巴之助の耳に、与吉と別の義太夫語り・秀勇との新たな噂が入ります。三角関係の果ての終章を、清張は「秀勇の家も、巴之助の家も、不忍池の雁の通る道筋に当っていた」と結びます。

〈不忍池〉と〈雁〉といえば、連想されるのは森鷗外の『雁』。『雁』はヒロインお玉が、やはり年の離れた末造の愛人の身にして若い学生・岡田に心惹かれてしまうという物語。彼女の家はまさに不忍池のそば。お玉の下働きの女はお梅といいますが、巴之助の下働きの女も同じ名が与えられています。末造と過ごしながらも岡田を想うお玉の心の動きを、巴之助もまたなぞるのです。

若い頃から鷗外を愛読し最晩年まで尊敬と関心を持ち続けた清張の、本歌取りのようなオマージュ※2が浮かび上がります。清張が潜ませた点と線を手繰りながらの読書も一興です。

※1　有名な古歌（本歌）の一句もしくは二句を自作に取り入れて作歌を行う方法。
※2　尊敬。敬意。また、献辞。賛辞。

「武鑑」

Information
北九州市立松本清張記念館
北九州市小倉北区城内2の3
093(582)2761
【観覧料】
一般　500円（団体・年長者利用証:400円）
中・高生　300円（団体:240円）
小学生　200円（団体:160円）
【開館時間】
午前9時30分～午後6時（入館は午後5時30分まで）
【休館日】
年末（12月29日～12月31日）

演劇 hiroba

演劇の街は、いま

大塚恵美子演劇事務所　代表
おおつか えみこ Emiko Otsuka

「海峡演劇祭 2013」

「海峡演劇祭２０１３」が11月16日から12月8日まで門司港の関門海峡ミュージアム多目的ホールにて行われる。

２０１０年に開始され、今年で４回目となるこの演劇祭の最大の特徴は、そのテーマ性にある。もちろん、テーマ設定だけなら、他の演劇祭にもあるのだが、この海峡演劇祭においては、テーマと上演作品がきわめて密接に結びついている印象が強い。会場となる関門海峡ミュージアム多目的ホールは基本的に午後５時までしか使用できないので、夜公演はできない。よって演劇祭参加作品も短めの、舞台装置や照明などがシンプルなものが多い。それが逆にその年年のテーマで一つにまとめられたオムニバス作品の一場面のように感じられてくるから不思議だ。

テーマそのものも、この４年間を通じて「人間がこの世界で生きている限り対峙しなくてはならない何か」といったものに関するものが多いようだ。

２０１０年は、「海」「平和」「こども（引き継がれるいのち）」、２０１１年は「１００年たてばその意味わかる」、２０１２年は「手渡す」。そして、今年、２０１３年のキーワードは「－憤る－むづかるように、いきどほる」である。

今年の上演作品は４作品。

ラインナップのトップを飾るのは、「琵琶デュオ」による説教節『みなまた　海のこえ』（原作：石牟礼道子／11月16日・17日）。水俣病を題材とし、それを通して〝人の在り方〟を描いた「苦海浄土」で知られる石牟礼道子の絵本を琵琶の弾き語りで上演する作品。

２作品目は『おこりじぞう』（原作：山口勇子／11月23日）だ。広島に原爆が投下された日、人々から笑い地蔵と呼ばれ愛されていたお地蔵さんと一人の少女の出会いを描いた絵本を、広島在住の身体表現者、大槻オサムと、北九州の尺八奏者、山崎箜山（こうざん）が声と体、そして音で表現する。

大槻オサム『おこりじぞう』イメージ写真

３作品目は、舞踏『tomurai』（構成・出演：坊内由香／11月30日・12月1日）。門司港出身の舞踏家、坊内由香による舞踏作品。

４作品目は、だらく館による一人芝居『贋作・トニー谷』（作・演出：秋山豊／12月7日・8日）。演出の秋山豊は映画監督としての活動と並行して「芸人列伝シリーズ」と銘打った舞台作品を創り続けている。このシリーズには『贋作・シミキン』『贋作・ミスワカナ』『贋作・一条さゆり』『贋作・圓朝』『贋作・太地喜和子』『贋作・松井須磨子』などがある。「贋作」とは、どれほど一人の人間の人生を精巧に再現しようとしても所詮本物の人生にはかなわない、という意味なのだそうだが、それがちょっとした洒落に思えるほど、一人の人間に迫力持って迫る作品である。

それにしても「憤る」というともすれば負の力をイメージさせるテーマを掲げる海峡演劇祭実行委員会の覚悟には頭が下がる。耳あたりの良い、誰の心にも爪をたてない作品よりも、世界に対して何かを叫んでいる作品を、という姿勢が垣間見える。

一カ月間、毎週末門司港に通って、違うカンパニーが違うテイストで紡いでいるにもかかわらず、どこか共通した「叫び」を持った作品群を味わうのも面白いかもしれない。

琵琶デュオによる説教節『みなまた　海のこえ』公演写真

Information

北九州市小倉北区城内4の1
093(571)1505
【開館時間】(入館は閉館の30分前まで)
平日　午前9時30分～午後7時
土日祝　午前9時30分～午後6時
【休館日】　月曜日(月曜が休日の場合は翌日)
【特別展観覧料】
一般 500円　中高生 200円　小学生 100円

Cul 特集 Cul ⑦ 北九州市立文学館

特別企画展「恋と革命に生きた女たち」

11月2日（土）～12月15日（日）

学芸員　中西　由紀子 Yukiko Nakanishi

対象となる作品

北九州市立文学館では11月2日より、特別企画展「恋と革命に生きた女たち」を開催します。

太宰治は小説『斜陽』で主人公の女性に次のように語らせています。

私は確信したい。人間は恋と革命のために生れて来たのだ。

本展では、この言葉通り、恋、思想、芸術に生を燃焼させた女たちの姿を、瀬戸内寂聴の伝記小説からよみがえらせます。

瀬戸内は、1961(昭和36)年に発表した小説『田村俊子』を皮切りに、先駆的な女性の生涯をたどる小説を書き継ぎ、ライフワークとしてきました。このうち、本展では次の10人を紹介します。

・田村俊子
（1884～1945）
小説家。日本初の女性の職業作家。
『田村俊子』

・岡本かの子
（1889～1939）
歌人、宗教家、小説家。一つ屋根の下に、夫と二人の恋人と暮らす生活ぶりが驚かれる。岡本太郎の母。
『かの子撩乱』

・高岡智照尼
（1896～1994）
祇王寺の元庵主。15歳のとき、恋人に身の潔白を証明するため、小指を切り落とす。転変の末、出家。
『女徳』

・伊藤野枝
（1895～1923）
女性運動家。内縁の夫であるアナキスト大杉栄と、関東大震災後の混乱の中虐殺される。
『美は乱調にあり』
『諧調は偽りなり』

・三浦環
（1884～1946）
オペラ歌手。欧米のステージで活躍。「蝶々夫人」で世界的な名声を得る。
『お蝶夫人』

・管野須賀子
（1881～1911）
社会主義者。日本史上唯一、女性革命家として死刑を受ける。
『遠い声』

・金子文子
（1903～1926）
社会運動家。内縁の夫である在日朝鮮人のアナキスト朴烈と、大逆罪に問われる。のち自死。
『余白の春』

・平塚らいてう
（1886～1971）
女性運動家。雑誌「青鞜」を創刊。「元始、女性は太陽であった」のフレーズで知られる。
『青鞜』

・湯浅芳子
（1896～1990）
ロシア文学者。作家中條（のち宮本）百合子と同性愛を交わし、ともにソビエト連邦を遊学した。
『孤高の人』

・瀬戸内寂聴（1922～）
小説家、僧侶。はじめ、瀬戸内晴美として活動するが、51歳で出家。法名を寂聴とする。
『比叡』

瀬戸内寂聴
（篠山紀信撮影）

特に、福岡県出身の伊藤野枝については詳しく紹介します。11月23日には、テレビのコメンテーターとしても活躍中の映画評論家・矢野寛治による講演会を行います。矢野は伊藤野枝の親戚でもあり、一昨年、これまでの野枝像を覆す著書『伊藤野枝と代準介』を刊行しました。このほか、満島ひかり、綾野剛の主演で話題となった映画「夏の終り」原作小説の直筆原稿も展示します。

ぜひ、会場で「新しい女」たちの息吹に触れてみてください。

右から伊藤野枝、長女魔子、大杉栄

Event

矢野寛治さん講演会
【日時】
11月23日(土・祝)
午後1時30分～午後3時まで
【会場】
北九州市立文学館
【お問合せ】
申込は北九州市立文学館まで

(公財)北九州市芸術文化振興財団
Kitakyushu City Foundation for Promoting Arts and Culture

かるかる CulCul

Culture&Cultivate

2013
November
11
Vol.7

恋も大事、夢も大事。

特集
北九州市立文学館

演劇｜演劇の街は、いま

文芸｜清張アラカルト

美術｜北九州アートめぐり

漫画｜漫画と北九州

埋蔵文化財｜遺跡からのメッセージ

音楽｜いろはにぴあの

Culture&Cultivateかるかるは文化を意味する英語Cultureと芸術に親しむことを意味するCultivateの造語です。
題字に使用しているロゴは北九州生まれの欧文フォントCCArtSans（CCAアートサンズ）を使用しています。